

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 9月 28日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
宮城県仙台市青葉区五橋2-12-1

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役社長
大山 晃弘

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、
事業者行動計画を 策定 (変更)
事業者行動報告書を作成 したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役社長 大山 晃弘
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮城県仙台市青葉区五橋2-12-1

1 事業者の概要

事業所の名称	アイリスオーヤマ株式会社 米原工場							
事業所の所在地	滋賀県米原市三吉三田701							
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	8	9	7	※ 産業分類・細分類名称を記載 他に分類されないプラスチック製品製造業		
事業の概要	プラスチック製品の成型加工							
従業員の数	297 人			操業時間		24 時間/日		
該当する事業者の要件	☐ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者							
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	☒ 任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	台		熱源設備	台		照明設備	台
	コンプレッサ	2 台		空気調和設備	台		その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和5	年度	報告対象年度	令和5	年度
	終了年度	令和9	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

一般家庭向け、法人向けLED照明、省エネ家電の生産、販売を通じた低炭素社会づくりへの貢献。人や周囲の照度を感知して自動で点灯・消灯するセンサー付タイプのLED照明、冷暖房効率を上げる空気循環機や、人感センサー付きの冷暖房器具など豊富にラインアップし、使用するだけで大きな節電効果があります。また、気候変動問題という喫緊の課題に対して、世界全体で温室効果ガスの排出と吸収の均衡に向けた取り組みとして、当社では、無線制御システムの普及による照明の省エネルギー化や室内温度を検知して空調の運転を制御することで電気使用量を大幅に削減する「エナジーセーバー」など節電・省エネルギーを支援する商品開発と事業展開を行っています。

2 取組の推進体制

当社の省エネ家電商品を製造、販売することにより各家庭及び事業所や公共施設等における省エネを進めていきます。

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

2010年にLED照明市場に本格参入し、変化する時代に合わせてラインアップを拡充し続けてきました。また、2023年からは、既設の空調の動作を設定温度に合わせてAIが最適な冷暖房運転に導く国内初の製品、エナジーセーバーを発売しました。一般的な空調では、設定温度に合わせて室外機を稼働・停止させることで室温を調整していますが、「エナジーセーバー」では、2つの高性能温度センサーが、既設の空調室内機の吸気と給気の温度をリアルタイムでモニタリングし、室外機の必要以上の稼働を抑えることで設定温度に対する室温の上下変動を最小化し、室外機の電力使用量を大幅に削減します。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	事業所内LED照明を高効率タイプに交換		順次交換中
2	設備導入	エアコンの省エネ化		一部、切替完了。引き続き取り組む
3	運用改善	段ボールのリサイクル率100%		100%に至っていない。引き続き取り組む
4	運用改善	廃プラスチック等のリサイクル		実施中
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
全社にて節電意識を高めることで、電気使用量ベースで前年比91.0%となりました。他方、地球温暖化対策として無駄なエネルギー消費を減少させることを目標に、アイドルングストップ、休憩時の職場内消灯(全館放送での啓蒙)やエアコンの温度設定(夏場26℃)、エアコンの新機種への更新を行い、CO₂排出削減に繋げて参ります。	全社にて節電意識を高めて参り、電気使用量ベースで前年比99.1%となりましたが、CO₂基礎排出係数が上昇しているため、トータルCO₂は排出量は増加しております。来年稼働予定の太陽光発電と、引き続き地球温暖化対策として無駄なエネルギー消費を減少させることを目標に、アイドルングストップ、休憩時の職場内消灯(全館放送での啓蒙)やエアコンの温度設定(夏場26℃)、エアコンの新機種への更新を行い、CO₂排出削減に繋げて参ります。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度 前年度の 実績	実績報告				
			(5)年度	(6)年度	(7)年度	(8)年度	(9)年度
原油換算エネルギー 使用量	kL	1,273	1,262				
温室効果ガス 総排出量	t-CO ₂	1,479	1,755				
エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂	1,479	1,755				
非エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推 移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			令和7年10月完成予定で太陽光設備の導入を決定 パネル容量1,198.08kW 系統出力792kWで決定
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	工場棟に太陽光パネルの設置(9工場で総発電量約15,000Mwh)
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO₂ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況
一般家庭向け、法人向けLED照明、省エネ家電の生産、販売を通じた低炭素社会づくりへの貢献。	計画どおりに実施中。
	CO ₂ 削減貢献量
	- t-CO2

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方
一般家庭向け、法人向けLED照明、省エネ家電の生産、販売を通じた低炭素社会づくりへの貢献。 人や周囲の照度を感知して自動で点灯・消灯するセンサー付タイプのLED照明、冷暖房効率を上げる空気循環機や、人感センサー付きの冷暖房器具など豊富にラインアップし、使用するだけで大きな節電効果があります。また、気候変動問題という喫緊の課題に対して、世界全体で温室効果ガスの排出と吸収の均衡に向けた取り組みとして、当社では、無線制御システムの普及による照明の省エネルギー化や室内温度を検知して空調の運転を制御することで電気使用量を大幅に削減する「エナジーセーバー」など節電・省エネルギーを支援する商品開発と事業展開を行っています。

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO₂削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
LEDや省エネ家電など、直接的にCO ₂ 削減に対する取り組みと、既存電機機器の省エネ、CO ₂ 排出削減に向けた機器を開発、販売中
CO ₂ 削減貢献量の算出根拠
-

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	アイドリン グストップ	駐車中のアイドリングストップを推進	令和3年～	啓蒙活動中
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			(5)年度	(6)年度	(7)年度	(8)年度	(9)年度
保有車輛の数	台	2	2				
上記のうち 次世代自動車の数	台	1	1				
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	その他	周辺自治会の植樹時に培養土を提供	R3年～	毎年春先に配布
2				
3				
4				
5				